



東京地区生コンクリート協同組合  
〒103-0027東京都中央区日本橋3丁目2番5号  
電話番号 (03)3271-2181  
URL:https://www.t-namakyo.jp/  
発行責任者 高村 尚

### ＝協組の動き＝

- (2月)
  - 10日(月) 理事会(No. 1116)
  - 25日(火) 理事会(No. 1117)
- (3月)
  - 9日(月) 理事会(No. 1118)
  - 23日(月) 理事会(No. 1119)

**経営者・共販セミナー**  
 主催: 東京都生コンクリート工業組合  
 日時: 2月21日(金)15時～  
 場所: 京王プラザホテル(新宿)



交差点、  
譲る気持ちに、  
事故はなし  
東京コンクリート(株)

## 異常天候時の出荷対応について

昨年 10 月の台風 19 号は、関東地方や甲信地方、東北地方などで記録的な大雨となり、甚大な被害をもたらしました。これを受け当協組 技術委員会において、異常天候時の出荷対応について討議いたしました。昨今の異常気象により超大型台風の襲来、豪雨や大雪などによる大規模な交通障害、出退勤時に人命にかかわる事故が多数発生している状況や、鉄道会社の計画運休が実施されこの影響で工場従業員が帰宅困難となることが予測されるなどの現状を鑑み、異常天候時の出荷対応について以下のように取りまとめました。

### 1. 豪雨時

当協組管内の自治体から避難勧告(警戒レベル4)が発令された場合、もしくは鉄道会社が計画運休を発表した場合には、生コンクリートの出荷を取りやめて速やかに避難を開始することとします。

なお、警戒レベル3が発令された時点で、現場および販売店と納入工場の三者で対応方法について協議させていただきます。

### 2. 大雪時

当協組管内の自治体から大雪警報が発令された場合、鉄道会社が計画運休を発表した場合や警察による交通規制が実施された場合には、生コンクリートの出荷を取りやめることとします。

なお、大雪注意報が発令された場合や、降雪後に道路凍結が予想される場合などについては、現場および販売店と納入工場の三者で対応方法について協議させていただきます。

上記方針につきましては理事会において異常天候時の出荷対応の協組方針として承認され、お得意様各位にご理解・ご協力を賜るべく登録販売店会議を開催しました。組合員各位におかれましても、かかる事態の発生に備えて本方針に基づき被害を最小限に留めるよう日頃より社内・関係各位に周知徹底方よろしくご協力のほどお願い致します。

なお本文書は、当協組ホームページにも掲載しております。

## IT推進ワーキングまとめ

IT推進ワーキングはこの1年間の活動を締めくくり、2月の理事会において以下のとおり最終報告を行いました。

### 生コンクリート業界もIT化

IT推進ワーキング委員会委員長 山崎 正弘

2019年4月1日より斎藤理事長の命によりいくつかのワーキングがスタートしました。その中の一つとして『IT推進ワーキング』が発足しました。

そもそも素人の集まりで何をどうするということから始まりました。

現状のPC把握から始まり、部門毎の関わり、情報システムの構築、新規のインフラ環境整備、IT方針規程の制定等。それに伴う予算、タイムスケジュールを決め取り組んでまいりました。

この2月より専任理事・全職員・出向者に対して順次セキュリティ教育を実施するところまで来ました。取り組みの初年度でもあり、ITの世界は日々進化していると思われまます。皆さんのデータ(財産)を適切に管理(守り)し、サービスの行き届く環境にまで進んでいけるものと考えております。

(裏面へ続く)

## ゼロ災を誓って

西森 幸夫



製造を生業とするものとして、機会ある度に繰り返しゼロ災を誓う。令和二年の事業開始に際し、当社も安全祈願を行い、その後、新年祝賀式を開催した。式の席上、本年は安全の再点検を実施する旨の社長挨拶をした。

当社は工場見学に来られた方から、「綺麗な工場ですね。」と過分なお褒めの言葉を頂戴することがある。これも従業員の美化に向けた取り組みの賜物であると感謝している。

翻って、綺麗が即ち安全であるとは言いきれない事も認識しておかなければならない。

安全活動は、安全が企業経営の最優先事項であることを明確に表明し、安全に関する指針を定め、経営層から率先して展開することが肝要であると考えている。言わずもがなではあるが、ただ号令を掛けるだけでは、実効は上がるべくもなく、持続性も伴わないのが常である。

今年には例年に加えて「不安全設備の撲滅」と「安全風土の醸成」に取り組んで行きたいと考えている。前

者に関しては、この際、「外部のちから」即ちセメント会社、プラントメーカー及び同業者等々の経験や技術を遠慮なくお借りし、安衛則等の法的要求事項の達成を基本に撲滅を図っていく事としたい。改善前後を写真等に記録し、視覚に訴え記憶に焼き付ける事が爾後に亘る設備の安全水準の維持に繋がると考えている。

後者については、先ず個々人の安全に対する感度を向上させることが不可欠であり、その為にはリスクを自分のものとして具体的に考えるちからを身に備える事が重要であると考えている。言うのは簡単ではあるが、一朝一夕に出来るものではない。日々の積み重ねが大事であり、その為の教育を日常的、且つ効果的に実施していかなければならない。

今日も従業員が笑顔で帰宅出来ることが未来永劫となるよう努めていきたい。

「ご安全に!!」

(むさしの生コン代表取締役)

	(出荷数量)				(引合、成約、契残)	
	1月(実績)		2月(想定)		1月(実績)	
	前年比	前年実績比	前年実績比	前年比	前年比	前年比
大型	131,110 m <sup>3</sup>	58.2%	140,000 m <sup>3</sup>	55.9%	引合	147,470 m <sup>3</sup> 131.1%
小型	26,869 m <sup>3</sup>	97.3%	30,000 m <sup>3</sup>	96.3%	成約	129,730 m <sup>3</sup> 132.6%
計	157,979 m <sup>3</sup>	62.5%	170,000 m <sup>3</sup>	60.4%	契残	2,682,523 m <sup>3</sup> 78.7%

# IT推進ワーキングまとめ(続き)

## IT 推進ワーキングのまとめ

IT 推進ワーキング委員会  
事務局 服部 徹

IT 推進ワーキングは、組合「情報」を適切に保護し、「情報システム」の安全かつ合理的な運用を図るために、IT 方針の制定とその基盤となる各種基本規程を整備するとともに IT インフラ環境を整備にすることを目的としてきました。そのまとめをご報告いたします。

### 1. IT 方針の基礎となる方針及び規程の制定

#### (1) 情報セキュリティ基本方針 (HP に公開)

組合の保有情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客様ならびに社会の信頼に応えるため

#### (2) 個人情報の取り扱い方針 (HP に公開)

組合は、組合が取得し利用する個人情報を正しく取扱うことが組合の事業活動の基本であり、社会的責務であることを認識し、組織的に取り組むため

#### (3) 個人データ取扱要領

個人情報の保護に関する法律およびそのガイドラインに定める個人データの安全管理措置を適切に対応するため

#### (4) 機密文書管理規程

機密性の高い文書を適正に管理するため

#### (5) 情報システム運用管理規程

組合の業務を取り扱っている「情報システム」及び「機密情報・データ」を適切に管理・運用するため組織的、人的、技術的、物理的安全対策を定める

#### (6) IT の基本方針

お客様・組合員等の信頼関係を強化し、より一層の安心とサービスを提供するため

#### (7) IT方針

IT 基本方針に則り、情報システム運用管理規程に定める組織

的、人的、技術的、安全対策の IT (ネットワークおよびシステム管理 (ハード等)) に関わる方針を示す

### 2. IT推進ワーキングで取り組んだ内容

#### (1) 組織的な取り組み

##### ① 情報管理の運用体制を定めました。

情報管理責任者としての専務理事が主体となり、安全管理 (組織的・人的・物理的・技術的) についての責任と権限を定め、様々な管理措置を実施することで、円滑な組合運営を図ります。

他に、情報管理責任者を補佐するシステム管理者および情報管理担当者を定めました。

#### (2) 人的な取り組み

##### ① 情報セキュリティ教育・個人情報保護に関する教育を毎年 2 ~ 3 月に実施します。

② 本年度は 2 月より個人情報保護に関する教育を e ラーニング形式で専任理事・全職員・出向社員に実施します。

#### (3) 物理的な取り組み

組合の室内にあるネットワーク機器・営業サーバ機器・電話交換機等を情報ラックへ集約整備し安全性を高めました。

#### (4) 技術的な取り組み

① 全職員・出向社員が、組合のパソコンを利用して業務する環境を整備しました。

② Office 365 を導入し、情報活用するためのインフラ環境を整備しました。

今後、組合として Office365 (OneDrive, SharePoint, Teams など) を有効活用していきます。

③ インターネット速度をギガ化するとともに、組合の執務室内に Free の無線 LAN 環境を整備したことで、職員だけでなく来訪者のサービス向上を図りました。

④ USB メモリのセキュリティ対応 社外情報機器との情報交換用としてウイルス対策機能が搭載された USB メモリを採用しました。

⑤ 複合機スキャナーの利活用環境を整備しました。

### 3. 今後の IT インフラ環境整備への取り組み

全てがスマート化された Society5.0 の世界が徐々に現実味を帯びて近づいています。生コン業界も AI や IoT (Internet of Things) などの高度な IT サービスを利活用することにより新たな IT 環境の中に来ています。そのような状況下では全組合員の情報セキュリティの向上が不可欠であり各方面からも期待されています。

そこで、各組合員の皆様がこれからも取り組んでほしい基本的な情報セキュリティ対策を下記に示します。(IPA「中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン」より)

- (1) OS やソフトウェアは常に最新の状態にしよう!
- (2) ウィルス対策ソフトを導入しよう
- (3) パスワードを強化しよう!
- (4) 共有設定を見直そう!
- (5) 脅威や攻撃の手口を知ろう!

### 4. 最後に

最近、ある大手企業が、海外の関連会社の PC から日本国内の社内ネットワークに侵入され多くの個人情報などの機密情報が流出したとの報道がありました。

総務省では、一昨年からサイバー攻撃の対象になりやすい脆弱な IoT 機器 (Web カメラ含む) の実態調査等を実施して、脆弱な機器の保有者に対して注意喚起を行いました。

昨年のラグビーワールドカップ開催中に 10 数回もの「DDoS 攻撃 (大量の意味の無いデータを送りつけてシステムをダウンさせる攻撃)」と呼ばれるサイバー攻撃がありました。今年の東京オリンピック・パラリンピックにも、大規模なサイバー攻撃があると想定され国を挙げてその対応を行っています。

各企業・個人で管理している防犯 (Web) カメラ・ネットワーク機器等のシステム設定をそのままにして攻撃者の踏み台として利用されないよう十分管理を行ってください。 以上

## わが社の イメージアップ

### 内山コンクリート 工業(株)

弊社は、現在の品川区東品川(品川工場)における 36 年間の操業を 2020 年 3 月末をもって終了することとし、2020 年 4 月 1 日より、港区港南五丁目 4 番 5 号に新設した港南工場へ移転し、操業を開始することとなりました。

この港南工場は、設計・施工は清水建設株式会社、プラント設備は光洋機械産業株式会社製でミキサは容量 3.3 m<sup>3</sup>の「メビウス 3300」を採用しました。工事で使用する生コンは品川工場から出荷し、約 3,400 m<sup>3</sup>が基礎工事や骨材サイロ等に使用されております。

また、日常的に発生する残コン・戻りコンに対応できるよう、現在の品川工場に課題であった廃水処理の能力強化を図りました。廃水処理設備は株式会社東洋製作所製、脱水機は株式会社北川鉄工所製の「KD-640」を設置し、現在の品川工場の約 3 倍の廃水処理能力を実現しました。



敷地面積は約 2,195 m<sup>2</sup>(665 坪)で、現在の品川工場と比べ 4 分の 3 ではありますが、RC製骨材集中サイロや骨材受入とプラント供給の 2 本の垂直ベルトコンベアの採用、セメントサイロを RC 製の架台上に配置することで、下部でバラ車の荷卸しができる等、敷地面積に対応したレイアウトとなっております。

その他の特徴として、細骨材表面水率の安定化を目的とした循環ベルトコンベアの設置、車番照合による誤納防止システムの導入、構内の雨水を貯留する約 300 m<sup>3</sup>の地下雨水槽、また防犯対策として、構内にカメラを 4 台設置し、24 時間の録画機能やパソコンやスマートフォンでライブ動画を確認することもできます。

なお、港南工場の JIS 認証については、普通コンクリートを 2019 年 6 月末、高強度コンクリートを 2020 年 1 月に取得しており、また、最大 Fc80 の国土交通大臣認定も既に実地検査を終了し、現在認定待ちの段階であり(1 月末現在)、スムーズな稼働開始に向けて着々と準備が進んでおります。

ご興味のある方は工場見学を随時承りますので、お気軽にご連絡下さい